

【Windows版 Interstage Print Manager V9.1.3 プリンタ機種／接続方法の違いによる機能差】

2021年 4月現在
富士通株式会社

サポートプリンタの中には、印刷や印刷操作に加えて、きめ細かなエラー通知やリカバリ機能を実現するプリンタ機種もあります。
サポートプリンタのプリンタ機種／接続方法の違いによる機能差など、サポートレベルの詳細を説明しています。

機能	プリンタ機種				
	富士通製 VSP/PS5000シリーズ PrintiaLASERシリーズ(Printianavi搭載機) FMPRシリーズ(FMPRnavi搭載機(※6)、FMPRnavi2搭載機) (※7)		パートナー連携対応プリンタ (※7)	一般プリンタ (左記以外のWindowsに接続可能なすべてのプリンタ)	
				プリンタポート接続	LAN接続
				lpr接続	Standard TCP/IP接続
印刷操作	業務印刷	可能(※2)			
	印刷後保存(期間指定、自動解除) 用紙交換メッセージ 区切りページ 保留印刷	可能			
	プリンタ操作	一時停止／再開	可能		
		印刷一括削除	可能		
	印刷ドキュメント操作	簡易プレビュー(※1)	可能		
		削除	可能	可能(プリンタバッファに転送済のデータはクリアできません)	
		保留／保留解除	可能		
移動 優先順位変更 保存期間変更 退避／復元 再印刷(※5)		可能			
	ページ指定の部分再印刷が可能				
エラー通知／リカバリ	エラー通知	詳細に通知		3種類(エラー、オフライン、用紙なし)に集約して通知(※4)	検出不可能
	エラーリカバリ(※5)	エラー原因を取り除くだけでエラーページより自動再開		印刷を取り止めて、保存したデータをページ指定を行い再印刷	
	エラー時のページ指定 (エラーメッセージから操作)	「操作」ボタンにより制御画面を表示しページ指定 (プリンタ機種によって機能差あり)	「操作」ボタンにより制御画面を 表示しページ指定 (プリンタ機種によっては不可)	「操作」ボタンにより制御 画面を表示しページ指定	できない
	エラー時のプリンタ切替え (エラーメッセージから操作)(※3)	「プリンタ切り替え」ボタンにより制御画面を表示し代替プリンタを指定 (同機種プリンタのみ)			
	ページ指定の部分再印刷 (印刷操作画面から操作)(※1)	ページ指定の部分再印刷が可能			
その他	スプールリミッタ	可能			
	操作ログ	可能			
	追跡情報印刷機能(※1)	ヘッダ・フッタ印刷機能	可能(対応解像度の制限なし)		

※ 1:簡易プレビュー、ページ指定の部分再印刷、および追跡情報印刷機能は、スプールデータ形式がEMF形式の場合のみ有効です。

※ 2:高信頼リモートプリンタの場合は、クライアント(印刷ドキュメント発行元)がWindowsの場合のみ可能です。

また、Microsoft Networkによるリモートプリンタへの印刷の場合は使用できません。

※ 3:エラー時のプリンタ代替は、エラーメッセージからの操作に加え、コマンドや印刷先プリンタ切替え画面からでもできます。

※ 4:Windowsのスプーラで検出されたエラーのみ通知します。プリンタによってはスプーラにエラーを通知しない場合もあり、この場合Interstage Print Managerではエラーを通知できません。

※ 5:ページ指定の部分再印刷機能は、スプールデータ形式がEMF形式の場合のみ有効です。

※ 6:オプションのLANカード(FMPR-LN3)が必要です。

※ 7:富士通製プリンタ、およびパートナー連携対応プリンタの一覧は、動作環境のページに掲載されている「高度な印刷状態の監視ができるプリンター」をご確認ください。

<https://www.fujitsu.com/ip/products/software/middleware/business-middleware/interstage/products/printmgr/environment/>